



国際ロータリー第2530地区 喜多方ロータリークラブ

第16回(通算2841回) 平成 24年 10月 23 日号
 例会日: 毎週火曜日 PM12:30~
 例会場: 会津喜多方商工会議所大ホール
 事務所: 会津喜多方商工会議所内 三浦 美香
 TEL 0241-22-5921 FAX 0241-24-4435
 会長 佐藤 富次郎 幹事 高橋 周
 編集発行: クラブ会報委員会
 伊藤 二郎 真田 裕久 青山 元久
 宮沢 弘 飯塚 幸作 上野 利一郎

南相馬で職場訪問を実施!



◎ゲスト紹介

・吉川工務店 代表取締役 吉川 一三様



◎会長挨拶

本日は先週行われた職場訪問のお話をいたします。職業奉仕月間にふさわしい「黄金の一日」を体験することとなりました。

目的地は相馬市にある「サンエイ海苔」、同じく「成田食品」の両工場見学、そして4月に避難区域地域解除されたばかりの小高町を視察する事でした。南相馬RCの酒井善盛さんの名ガイド役で視察した小高町は普通にある13000名ほどの小高町に見えました。ところが犬も猫も姿は見えず動いているのは「信号機」だけの町であったのです。東北電力の佐藤所長さんによれば信号機以外には電気が通じていないのだとか。テレビで見ると実際にその町中にいるのとでは正に「百聞は一見に如かず」の思いでありました。いま、避難区域の町では「仮の町」の話が進行中です。少なくとも視察を実際に行った私達としては関心を持って今後の推移を見守りたいと思います。



小高町に行くまでの3時間ほどは日本一のモヤシ工場である成田食品、味付き韓国海苔製造では日本一のサンエイ海苔工場を見学できました。特にサンエイ海苔の立谷社長さんには被災された自社工場の案内も務めていただき3.11当時の生々しいお話を聞かせていただきました。津波を予想して海拔15メートルに建てた豪邸も1階部分まで津波が押し寄せたそうです。周りにあった3000坪ほどの自社工場、冷凍庫設備も全て失いました。しかし彼は強かに生きようと12億円の投資を行い新たなスタートを切る準備をしていました。その姿に感動するとともに会津にいる我々は浜より恵まれた環境の中、もっとやれる事がある様にも思ったのであります。89歳の小野瀬会員がバスの中で話された言葉「今日は本当に黄金の1日だった」は印象深い言葉でありました。



◎本日のイベント <新入会員入会式>

◎本日のイベント <佐藤治良会員、星富士雄会員のスピーチ>

米山記念奨学会
委員会セミナー
の内容について



社会奉仕委員会
セミナーの内容
について



◎出席報告

会員数 49名
 出席数 31名
 出席率 62.00%
 訂正 70.00%

◎メーキャップ 合計 4件

10月14日 インターシティミーティング 佐藤富次郎会長以下11名
 10月19日 職業奉仕委員会セミナー 佐藤富次郎会長 鈴木会員
 10月20日 うつくしまふくしまゴミ0運動 佐藤富次郎会長以下7名
 10月20日 猪苗代湖水草回収作業 佐藤富次郎会長以下4名



国際ロータリー第2530地区 喜多方ロータリークラブ

第17回(通算2842回) 平成24年10月30日号
 例会日:平成24年10月30日 PM18:30~
 例会場:喜多方市 カランドリエ
 事務所:会津喜多方商工会議所内 三浦 美香
 TEL 0241-22-5921 FAX 0241-24-4435
 会長 佐藤 富次郎 幹事 高橋 周
 編集発行:クラブ会報委員会
 伊藤 二郎 真田 裕久 青山 元久
 宮沢 弘 飯塚 幸作 上野 利一郎

喜多方RC・会津坂下RC・喜多方中央RC合同例会(移動例会)



◎会長挨拶

本日親子3クラブ合同例会の企画に際し大勢のロータリアンの参加を頂きました事、心より御礼申し上げます。また、手狭な会場設置で恐縮ですが接近戦の中に各自の友情を深めていただければ幸いです。

さて、3クラブ合同例会は昨年の坂下クラブさんからの提唱でありました。この機会に親子関係の設立年月を確認しておきたいと思えます。我が喜多方クラブの設立は1956年7月になります。ちなみに私は1年前の1955年生まれ第57代の会長を務めております。坂下クラブの誕生はこの年から11年後の1967年2月となっております。この頃、消費社会の目で見ると「カラーテレビ、クーラー、カー」この3つが新3種の神器と呼ばれていた時代でもありました。それから24年後の1991年11月に喜多方中央クラブが誕生したのです。この年1月17日にあの湾岸戦争が勃発しております。申すまでもなくスポンサークラブは喜多方クラブでありこの3クラブは以来、親子クラブとして最も身近な交流を重ねてまいりました。今後においてもこの友情と伝統が崩れる事は決してありえないと断言できます。その意味ではこの機会にさらに多くの皆様との交流を深めていただければ嬉しいのです。

さて、今年の喜多方クラブ会長方針は「黄金の日々をロータリーとともに歩む」としております。人間は依存、自立、そして相互依存と進み人生を終えて行くといえます。自立した人だけが相互依存へと進み「人生の黄金期」をむかえます。ロータリー活動は正にこの「黄金の日々」といえます。今日も皆さんは「黄金の一日」を過ごされました。明日からも私達には光り輝く日々が続きます。ロータリアンの仲間とともに様々な奉仕を實踐しこの「黄金」を実感していきたいと思えます。ご清聴ありがとうございました。

懇親会 <司会進行:喜多方RC 佐藤正道 親睦委員長>

3クラブ合同例会のあと、喜多方RCの佐藤正道親睦委員長の司会のもと、懇親会が開催されました。懇親会の中で、各クラブの会長エレクトから「わがクラブの紹介」と「3クラブ親睦ゴルフコンペの表彰式」が行われ、また、ミニコンサートが実施されるなど盛況のうちに中締めとなりました。



◎出席報告

会員数 50名
 出席数 50名
 出席率 100.00%
 訂正 100.00%

移動例会のため出席率100%です。